

〔人材育成の強化〕

- 千葉県がんセンターは、がん専門修練医制度を活用してがん医療に専門的に携わる医師を育成するとともに、拠点病院等におけるチーム医療を支援するため、専門職種ごとの研修を充実させ、多職種協働が可能な人材の育成を行います。
- 拠点病院等は、放射線療法や薬物療法を行う専門的な医師や薬剤師、看護師、診療放射線技師等の育成・確保に努めるとともに、地域の医療、看護に携わる人材の教育、研修に取り組みます。

〔がん教育の推進〕

- 県及び拠点病院等の医療機関は、市町村、教育機関、医師会、患者団体等の協力のもと、引き続き、子どもを含む県民に対し、生活習慣や遺伝子等のがんの発生に関する基本的な情報を含めたがんに関する正しい知識や、がん患者への理解を通じて健康と命の大切さに対する認識を深めるためのがん教育を推進します。

〔がん登録*〕

- 県は、情報の正確性・安全管理を徹底し、全国がん登録*を推進するとともに、全国がん登録*の意義や仕組みについて県民や医療機関等に広く周知を図ります。
- 千葉県がん診療連携協議会は、拠点病院等以外のがん診療を担う医療機関における、国の標準登録様式に基づいた院内がん登録*の適切な実施を推進し、千葉県がんセンターは、院内がん登録実務者への研修等により、県内の院内がん登録実施施設を支援し、院内がん登録*の精度向上を図ります。

エ 施策の評価指標

※この評価指標は「第4期がん対策推進基本計画（令和5年3月28日閣議決定）」の趣旨に則り、千葉県がん対策審議会及びその各専門部会で検討を行い策定した「第4期千葉県がん対策推進計画」の内容を要約したものです。

なお、現時点で国の計画に目標値の設定がない指標については、県計画においても目標値を設定していませんが、今後、国において見直しが行われ、目標が設定された場合は、千葉県がん対策審議会及びその各専門部会において検討していく予定です。

（※の数値目標及び目標設定年（度）は「健康ちば21（第3次）」と同様としています。）

〔基盤（ストラクチャー）〕

指 標 名	現 状	目 標
街頭キャンペーンの実施回数や参加者数（喫煙（受動喫煙を含む）に関する知識の普及啓発）	開催回数：1回 （令和4年度）	第4期がん対策推進基本計画に設定なし

指 標 名	現 状	目 標
啓発物資の作成数や配布数(喫煙(受動喫煙を含む)に関する知識の普及啓発)	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぼう！たばこの健康影響について 62,000 部配布 ・COPDチラシ 30,000 部配布 ・この中にいくつあるかわかる？タバコが原因の病気(ポケットティッシュ) 58,000 個配布 ・知っておきたいたばこと健康について 23,000 部配布 ・守るのはあなたですタバコとお酒が妊娠へ与える影響 45,000 部配布 ・なくそう！望まない受動喫煙(ウェットティッシュ) 78,000 個配布 ・STOP!!受動喫煙(カイロ) 50,000 個 配布 	〃
研修の実施回数や参加者数(喫煙者の禁煙を支援)	開催回数 1 回 受講者数 103 名 (令和 4 年度)	〃
禁煙治療に関するリーフレットの作成枚数や配布枚数	禁煙啓発用ポケットティッシュ 5,000 個 配布	〃
禁煙指導者研修会開催回数や参加者数	開催回数 1 回 受講者数 103 名 (令和 4 年度)	〃
禁煙治療に関する情報のホームページ等への掲載状況	千葉県ホームページ に掲載	〃
啓発物資の作成数や配布数(ライフステージに応じた適正な食生活を送るための普及啓発)	集計中	〃

指 標 名	現 状	目 標
啓発イベント実施状況(実施回数や参加者数)(がん検診の必要性や重要性などがんに関する正しい知識の普及啓発)	実施回数：2回(①がん予防展・がん講演会②ピンクリボンキャンペーン) 参加者数：①がん予防展：約1000名、がん講演会：266名②1220名(啓発グッズ配布枚数) (令和4年度)	〃
市町村等がん検診担当者研修会の開催状況(開催回数、参加者数、実施テーマ)	開催回数：1回 参加者数：約80名 (Zoom入室数) 実施テーマ：がん検診事業の基礎、令和4年度個別検診機関における精度管理調査の概要、市町村チェックリストの各チェックリスト項目のとりえ方について (令和4年度)	〃
受診勧奨実施市町村数	集計中	〃
集団検診機関及び個別検診機関におけるがん検診精度管理調査において評価がAまたはBの機関数	集団検診機関 胃がん(X線)：8機関 (8機関中) 大腸がん：13機関 (14機関中) 肺がん：15機関(15機関中) 乳がん：6機関(6機関中) 子宮頸がん：2機関 (2機関中)	〃
市町村におけるがん検診精度管理調査における実施率	・集団検診 胃がん(エックス線)：88.9%	〃

指 標 名	現 状	目 標
	大腸がん：86.5% 肺がん：88.3% 乳がん：86.8% 子宮頸がん：88.6% ・個別検診 胃がん（エックス線）：82.9% 胃がん（内視鏡）：85.7% 大腸がん：84.5% 肺がん：82.0% 乳がん：80.0% 子宮頸がん：78.5% （令和3年度）	
医師等を対象とした従事者研修会の実施状況（実施回数、参加者数）	開催回数：1回 受講者数：143名 （令和4年度）	〃
指針に基づくがん検診を実施している市町村数	集計中	〃
指針に基づかないがん検診の中止市町村数	集計中	〃
千葉県がん診療連携協議会開催数	26回 （令和4年度）	〃
緩和ケア研修会受講者数（医師・歯科医師、その他の職種）	拠点病院医師・歯科医師 4340名 拠点病院以外の医師・歯科医師 1418名 その他の職種 1874名 （令和5年3月までの累計）	〃
拠点病院等及び千葉県がん診療連携協力病院の緩和ケアチーム新規診療症例数	5,804件 （令和3年）	〃
千葉県がん診療連携協議会緩和医療専門部会開催数	2回 （令和4年度）	〃

指 標 名	現 状	目 標
千葉県がん診療連携協議会口腔ケア専門部会開催数	2 回 (令和 4 年度)	〃
啓発物資の作成数や配布数(口腔ケアの重要性についての普及啓発)	口腔ケアハンドブック 20 部配布 口腔がんを予防しましょう 600 部配布 (令和 4 年度)	〃
研修の受講者人数(がん相談支援センターの機能の充実)	28 人 (令和 4 年 9 月 1 日 時点)	〃
新規の相談件数(がん相談支援センターの認知度向上及び利用促進)	22,049 件 (令和 3 年)	〃
ピア・サポーターズサロンちばの開催回数 ピア・サポーターの人数	開催回数 24 回 人数 117 人 (令和 4 年度)	〃
「千葉県がん情報 ちばがんナビ」の啓発回数、更新回数	啓発回数 0 回 更新回数 1 回 (令和 4 年度)	〃
「ちばがんナビ」の更新回数	1 回 (令和 4 年度)	〃
拠点病院等 1 施設あたりの地域連携推進のための多施設合同会議の開催数	40 回 (令和 3 年)	〃
在宅緩和ケアに関する研修会(千葉県がんセンター委託事業)	2 回 (令和 4 年度)	〃
緩和ケアに関する社会資源調査	診療所 136 施設 病院 15 施設 訪問看護事業所 248 施設 (令和 4 年度)	〃
全国がん登録システムへの入力件数	69,820 件 (令和 4 年度)	〃
申請件数(全国がん登録の情報の活用)	4 件 (令和 4 年)	〃
事業報告書の作成(全国がん登録の情報の活用)	作成した (令和元年)	〃

指 標 名	現 状	目 標
院内がん登録実務者研修会の参加人数	196 人 (令和 4 年度)	〃
院内がん登録集計数	21 施設 (令和 2 年)	〃

〔過程 (プロセス)〕

指 標 名	現 状	目 標
男性の喫煙率 女性の喫煙率	男性 21.9% 女性 6.9% (令和 3 年度)	男性 12.0% 女性 5.0% (令和 14 年度) ※
15～19 歳の喫煙率	男性 1.6% 女性 1.2% (令和 3 年度)	0% (令和 14 年度) ※
妊娠中の喫煙率	1.5% (令和 3 年度)	0% (令和 14 年度) ※
受動喫煙の機会を有する人の割合	行政機関： 2.1% 医療機関： 3.7% 職 場： 19.5% 家 庭： 5.0% 飲 食 店： 16.0% (令和 3 年度)	望まない受動喫煙のない社会の実現 (令和 14 年度) ※
男性平均食塩摂取量 女性平均食塩摂取量	男性 10.9% 女性 9.4% (平成 27 年度)	男性 7.5g 女性 6.5g (令和 14 年度) ※
野菜摂取量の平均値 (1 日あたり)	308g (平成 27 年度)	350g (令和 14 年度) ※
果物摂取量の平均値 (1 日あたり)	—	200g (令和 14 年度) ※
男性 40g 以上の割合 女性 20g 以上の割合 (1 日あたりの純アルコール摂取量)	男性 13.5% 女性 9.4% (令和 3 年度)	男性 10.0% 女性 6.4% (令和 14 年度) ※
胃がん (50～69 歳) (がん検診の受診率)	49.8% (令和 4 年)	60% (令和 10 年度)
肺がん (40～69 歳) (がん検診の受診率)	52.2% (令和 4 年)	60% (令和 10 年度)

指 標 名	現 状	目 標
大腸がん（40～69 歳）（がん検診の受診率）	46.2% （令和 4 年）	60% （令和 10 年度）
乳がん（40～69 歳、過去 2 年） （がん検診の受診率）	55.0% （令和 4 年）	60% （令和 10 年度）
子宮頸がん（20～69 歳、過去 2 年） （がん検診の受診率）	47.5% （令和 4 年）	60% （令和 10 年度）
胃がん（精密検査受診率）	85.2% （令和 2 年度）	90% （令和 10 年度）
肺がん（精密検査受診率）	83.3% （令和 2 年度）	90% （令和 10 年度）
大腸がん（精密検査受診率）	67.3% （令和 2 年度）	90% （令和 10 年度）
乳がん（精密検査受診率）	91.7% （令和 2 年度）	90% （令和 10 年度）
子宮頸がん（精密検査受診率）	77.9% （令和 2 年度）	90% （令和 10 年度）
PDCA サイクル実施件数	16 件 （令和 4 年度）	増加 （令和 11 年度）
がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会を修了した医師数	拠点病院等 4,341 名 拠点病院等以外 1,409 名 （令和 5 年 3 月までの累計）	増加 （令和 11 年度）
がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会を修了した医療従事者	1,867 名 （令和 5 年 3 月までの累計）	増加 （令和 11 年度）
緩和ケアチームへの年間依頼数	5,873 件 （令和 3 年度）	増加 （令和 11 年度）
口腔ケアの地域医療連携を行っているがん診療連携拠点病院等の施設数	10 病院 （令和 4 年度）	増加 （令和 11 年度）
がん相談支援センターの認知度	病院利用 60% 患者会員 83% （令和 5 年度）	増加 （令和 11 年度）
がん相談支援センターの相談件数	22,049 件 （R3. 1. 1～ R3. 12. 31）	増加 （令和 11 年度）

指 標 名	現 状	目 標
がん相談支援センター利用者の満足度	病院利用 91% 患者会員 96% (令和 5 年度)	増加 (令和 11 年度)
サロン開催病院数 (ピア・サポーターの活動の場の拡大)	対面開催 16 箇所 (平成 30 年度) リモート開催 24 回 (令和 4 年度)	拡大 (令和 11 年度)
「千葉県がん情報ちばがんナビ」の認知度	一般県民 10.1% がん患者 (病院利用) 7% がん患者 (患者会員) 53% (令和 5 年度)	50% (令和 11 年度)
住まいの場での死亡割合	28.5% (令和 3 年) 16.9% (令和元年)	維持 (令和 11 年度)
がん患者の看取りをする在宅療養支援診療所及び一般診療所数	136 か所 (令和 4 年度)	増加 (令和 11 年度)
国の標準様式に基づく院内がん登録の実施医療機関数	41	増加 (令和 11 年度)

[成果 (アウトカム)]

指 標 名	現 状	目 標
がんによる 75 歳未満年齢調整死亡率* (人口 10 万対)	男性 79.5 女性 54.3 (令和 3 年)	減少 (令和 11 年度)